

川崎市産業振興会館における新たな取組について

～SDGs ART SPACEの展開・市制100年記念花壇の整備と展示場所拡大～

川崎市産業振興会館(以下「会館」という。)では、川崎市制100年記念事業として会館入り口に花壇を整備し四季折々の花を楽しんでいただけるようにしました。

花壇のプレートは、会館内で公益財団法人川崎市産業振興財団(理事長・鈴木 毅、以下「財団」という。)とNPO法人studio FLAT(理事長・大平 暁、以下「studio FLAT」という。)が協働で取組んでいるアート活動「SDGs ART SPACE」の一環として、studio FLAT所属のアーティストの作品でデザインしています。

また、「SDGs ART SPACE」は、3階SAKURA LABO及び2階カフェ内での展示でしたが、会館内の廊下への展示もスタートしました。会館にいらっしゃる皆様へ、花壇の可愛い植物とアートで楽しんでいただき、併せて「SDGs ART SPACE」の活動趣旨をさらに発信します。

●協働アート活動「SDGs ART SPACE」について

障がいのあるなしに関わらず作品の魅力そのものを“FLAT”に感じてもらうとともに、障がいのある人たちのアートによる共生、経済的な自立を支援しながら、「障がい者アート」などの特別な呼称をされない社会を目指して、財団とstudio FLATが協働して取組む展示活動です。

studio FLATに所属する作家の5～6作品を、2020(令和3)年10月より、3か月ごとに入替えながら常設展示しています。



4人のアーティストそれぞれの原画の良さを活かしstudio FLAT 大平氏がデザインしました。



会館内に飾られた作品

【問合せ先】

取組について／川崎市産業振興財団事業推進課 八木・矢阪

電話 044-548-4102 メール yagi-r@kawasaki-net.ne.jp

アート作品について／NPO法人studioFLAT 大平

電話 044-200-4664 メール info@studioflat.or.jp